

## 同窓会会長の挨拶

### 第10代同窓会会長就任にあたり

---

同窓生の皆様、こんにちは。

このたび、令和3年度同窓会の定期総会において、第10代同窓会会長としてご選任いただきました竹内 英晴（16回生電気科卒）でございます。同窓生の皆様におかれましては、益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃は同窓会の運営につきまして、多大なご協力とご支援を頂いておりますこと、心から感謝申し上げます。

私達が青春を過ごした母校は昭和36年に設立地と校名（名南工業高校）が決定し翌年4月に開校。昭和40年3月、第1回生の卒業と共に同窓会が発足し、はやくも60周年を迎えることになりました。歴代会長はもとより役員の皆さま、多くの同窓生の皆さま、教職員の皆様方のご尽力に対しまして心から感謝申し上げます。私といたしましては、歴代同窓会会長を中心に皆様方が築かれた基盤の上で、更に同窓会の拡充と母校の発展を目指して、微力ではございますが一生涯懸命務めさせていただきます。

ご承知の通り、同窓会の大きな目的は「会員相互の親睦を深める」「在校生を中心に母校の発展に貢献する」「学校との連携を図る」という理念に基づき、毎年、関連事業を進めております。今までにソフトボール大会、綱引き大会、スキーツアー、ボウリング大会などを開催。また母校事業応援として創立50周年に体育館の緞帳、からくり人形製作費、構内ステンレス製の案内板、体育祭等に使われる来賓用テント、学校西側の学校アピール板（夜間ライトアップ可能）など。部活動には柔道部へ柔道タイマー、自動車部へモーターなど、応援や援助をしてまいりました。

名南工科同窓会は、現在会員数16,000名を越える大きな組織に発展しています。卒業生・在学生在が世代を超えて交流し、同窓会が継続的に発展していくためには、いかに若い世代の同窓生に参加意識を持って取り込んでいけるかと言うことだと思います。近年は若い役員も増え、新しい感性・手法を色々な形で取り入れることで活気ある同窓会になって来ました。これからも、タテ・ヨコのつながり・絆を大切に、同窓生にとっても、また母校にとっても同窓会が必要不可欠な存在となるよう、皆様方のご支援、ご協力をいただきながら更なる活性化を進めてまいりたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

同窓生におかれましても、これまで以上に同窓会の活動に関心を持っていただき、年代を超えた良きご縁に恵まれますよう、多くの方の同窓会へのご参加を心からお待ちいたしております。

最後になりますが、皆様方が、より一層ご健勝にてご活躍されますことを、新役員共々、心からお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

令和3年11月14日  
名南工科同窓会 会長 竹内 英晴